

# 事業例

## 京都市立学校耐震化PFI事業

<http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/page/0000076357.html>

発注者	京都市(京都府)	施設概観	
施設概要	小学校2校、中学校2校、高校1校 耐震工事対象棟:10棟 定期点検対象棟:19棟	  <p>京極小学校:ピタコラム工法</p>  <p>京極小学校:KTB・PCaPC外付け フレーム耐震補強工法</p>  <p>銅駝美術工芸高等学校: 外観保持等のため事業者 提案に基づき内部補強</p>  <p>伏見住吉小学校:ピタコラム工法</p> <p>出典:京都市資料</p>	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震補強計画の作成</li> <li>・耐震補強工事</li> <li>・建築基準法第12条に基づく建築物及び建築設備の定期点検等</li> </ul>		
事業期間	5年3か月		
VFM	23.7%(落札時)		
契約金額	約8.7億円(税込)		
実施方針公表	平成22年3月30日		
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの学校の耐震化を一括・短期間で実施。</li> <li>・耐震補強が大規模、高価等のため、民間事業者のノウハウを活用して、より適切な補強方法で耐震化を実施。</li> <li>・民間資金を、耐震補強業務費のうち国庫補助金及び起債充当分を除いた一般財源分(概ね耐震補強業務費の12.5%)について活用することにより、初年度の自己財源負担のない事業実施及び財政負担の平準化が可能。</li> </ul>		